

第2回「竹田先生と行く学生のための伊勢研修」

～感想文～

Aさん

小学6年生 女性

私は始め母にすすめられてこの研修に来ました。あまりな
んという気もなくただ来たと言うようなかんじでしたか
沢山の講義を聞く中で自分たちがこれから正しいことを
伝えていくことが大切だとか感じました。竹田先生の講義
は少し大人向けでしたがくわしく色々なことが学べました。
またすまじく話し手で面白かったです。吉本先生の授業ほと
も少ない人数でしたが、しっかり深く入りこみ理解で
きました。神宮には特別なところに入ることができまし、
竹田先生の解説がありよく分かりました。

今の日本は中国や韓国、北朝鮮に包囲されていて危な
いと言母が言っています。今は日本にも外国の方が沢
山来られていて、正しい日本の文化が伝えているのか少し
心配です。私はじょう来イギリスに住んでみたいく日本
のことを正しく、しっかり伝えられるような日本人になり
たいです。またさんと母から山口県にも講演があるとい
っていたのでぜひ行きたいと思っています。

とてもハードなスケジュールでしたが自分のためにもなりました。
またとても楽しかったので来年も来たいです。その時は
よろしくお見せします。2日という短い間でしたがお
世話になりました。

第2回「竹田先生と行く学生のための伊勢研修」

～感想文～

Iさん 中学3年生 男性

今回、この回に参加してよかったです。

なぜかという、僕は参加する前は伊勢の神社を全然知りませんでした。でもこの回に参加することによって

なぜ伊勢に行くのかということが少しでも分かった気がするからです。伊勢の神社は日本の心の根であることが分かりました。日本の技術は技術を伝えていくことでのこしていく伝統を守ることが考える

神様にさげすむものをならした時に日本のまじゅうはここから出てくるんだなと思いました

日本は戦争が勝つやつが王になるのではなく

話し合いました。また国というのもありました

この回に参加することによって、もともと日本が大好き

だったのがさらに大好きになりました。

本当にこの国に住んでよかったです。思えるようになりました

ぜひこの話を教科書にのせて日本中の学生に

知ってほしいと思いました。

最後になりましたが書きたいことはたくさんありますが

時間のつらさで終わりにしたいと思っております

DVDありがとうございました。

まだにしないように勉強もがんばっていきます

第2回「竹田先生と行く学生のための伊勢研修」

～感想文～

Nさん

高校1年生 男性

今回の研修は有意義な研修であった。

竹田先生の講話をいれめ、様々な体験をすることができた
この体験を通し、まだまだ未熟ではあるが日本人の心を
深めることができたと思う。

それと同時に、宿題も出てきた。

今回のこの伊勢で体験した事を、将来日本を支え、先人方の
築き上げてきた「日本」を守っていくための糧とすることだ。

私は日本が大好きだ。日本に生まれてきて本当に良かったと、
日々実感している。

だからこそ、その日本が今危険な状況にあることが
とても悲しく、心配だ。

私はまだ学生だから、日本を守る、直接的な貢献は
できないだろうが、これからの日本を担う世代として、
常に日本を想って成長していきたい。

第2回「竹田先生と行く学生のための伊勢研修」

～感想文～

Iせん

高校 2年生 男性

今回の伊勢研修は私にとってとても良い経験になりました。
これまで、あまり古事記など日本のことに興味はなかったの
ですが、家族に勧められ参加しました。

竹田先生の話はとてもおもしろく、わかりやすく全くそうい
うことに興味はなかった私にも興味をわいてきました。

この研修を終えて、私は今、こんなにも素晴らしい園に生きて
いるんだと実感することができました。

今回学んだことはまだほんの少しだとは思いますが、私にとっ
ては発見がたくさんありました。

これから、世のため人のため、人に貢献できるようなことを
ものづくりを通して学び、仕事にしたいです。

この2日間とても有意義なものでした。

このように場を用意して下さい、ありがとうございました。

第2回「竹田先生と行く学生のための伊勢研修」

～感想文～

I土ん

大学3年生 男性

二日間ありがとうございました。竹田先生の貴重なご講義と、
素晴らしい体面のご飯は、どのお大満足でした。また、
アキラさん、お友達が、お料理で体験できるような資料をしてくだ
さる、お気持ちにとても感謝しております。

この研修会が、成立している時点で、日本人の他業若者、未だに
対外的に、既に感動していきたく、実際に研修が始まると
なり、全てが深くなるように、お話ししていただき、最後の
竹田先生の「天寿に関するご講義」では、堪能された、涙がこぼれてし
まいました。

今回、特に私が深く感動し、一生忘れないだろうと思っ
たことが二つあります。

ひとつは、この「飯」がとてもおいしかったことです。というのか、
食材の高級で、調理が一流であったからおいしかったという
だけでなく、今までで一番、自分が食するまでの過程と、そこに
かかる労働と、その人の想いを意識できたからだと思います。

そしてもうひとつは、神宮が見える縁の中に立つ大きな自の丸の
園、旗が本当に羨しかったことです。大自然と、その中に生きる人間、
文明が負帯に高虫合して、まさに世界一の美しさ、誇り高さを感じ
ました。この光景を、未来の日本人も負れるように守っていかね
ければ、おろかないのがあるなと感じました。

第2回「竹田先生と行く学生のための伊勢研修」

～感想文～

Aさん 大学2年生 男性

今回の研修では初対面の人と同じグループになり1泊2日を
過ごした。最初は人見知りの私であるため、うまく打ち解け合うことが
できなかったが、徐々に時間を共にすることでコミュニケーションが取れるようになり
様々な話をする中で信頼関係を築くことができた。この研修に参加
しなければ会うことができなかったと思う人々と出会うことができ、
共に学ぶことができて一生の財産を手に入れたことが非常に嬉しかった。
また竹田先生の講義では、知らなかった日本の良さや神宮について知ることができた。
おもしろいエピソードなどもあり、楽しく学ぶことができた。しかしまだまだ私は
日本の良さや古事記、日本書紀について多くを知らないで、これからもっと学んで
いきたいと考えている。2日目の早朝には五十鈴川で禊を初めて体験した。
禊を始める直前までやりたくないという気持ちが強かったが、振魂を始めて
掛け声を出していくうちに集中力が上がり、普段の自分とは全く違う自分に
なることができた。そして禊を行ったが気持ちよく達成感のある禊ができた。
日常生活では体験することのできない禊を行うことができて貴重な経験となった。
最後には神宮を参拝した。神聖な神宮を参拝し、心の底から祀ることが
できたので、日本国民の自覚を持つたと自覚できたと共に安心できるような気持ちを
持つことができた。この研修は多くの人々からの募金で成立しているため、私は
貴重な経験を無料で得ることができた。2日間で学んだことや経験した
ことを多くの人に伝えたり、社会に還元したりしていきたくて考えている。
これからは学問を極めると共に世のため人のために行動できる人間になっていきたい。

第2回「竹田先生と行く学生のための伊勢研修」

～感想文～

Tさん

大学1年生 男性

とてもハードなスケジュールではありましたが、これを心にならなければ日本を良く知ることはできません。この研修に参加する以前は、神社が何のためにあるのか、どうして日本の技術力が高いのか、日本人の真面目さは何から来るのかなど、研修で知った事に関して何も知識を持っていなかったため、全てが新鮮で驚きに満ちあふれた研修でした。元々私は、自分が日本のことを知っているという自信が分かっていないという点も作事と異なり、ここが得意なところでした。他学生の作文にもおもしろいところがあり、日本人の良い印象は先人がつくり上げたものであり、必ずしも自分たちがそれを体現できているわけでは無いということに気づき目をつけ、戻りては自分をこの研修で思いつけたことで、多大な努力と成長が日本をこれから変えていくための鍵である。一日本国民として、自分に求められていることに自覚し覚悟した。自らの未熟さを認め、多くを学ぶことができたこの研修に参加することができて、これ以上ない喜びを抱いています。この研修が素晴らしい機会を自分自身に与えて下さり、本当にありがとうございました。始まったばかりの大学生ですが、竹田先生の学生の仕事は勉強、それについて世のため人のために働くことのできる日本人になる、という言葉でしっかりと胸に刺さって、一生懸命に学業に励もうと思います。本当にありがとうございました。

第2回「竹田先生と行く学生のための伊勢研修」

～感想文～

Iさん 一般参加 女性

二日間 ありがとうございました。

最年少6才で参加させて頂きました。孫は

手水のお作法や、礼や拝のごとが、ツレ

ぬかっにようです。

多くのきらきらと光輝くようなお兄さんお姉さんに

混っての初めて親と離れての泊まりでした

皆さんに優しい笑顔や言葉かけをして頂き

嬉しく思いました。

又思いがけず 作文を読んでも下さり

竹田先生からごほうびも頂戴して本人も

元氣張ろうと思ったそうです。ありがとうございました

次の世代に日本の素晴らしさやご皇室の

大切さを伝えていく事が私のこれから使命なので

子供、孫そして周囲でご縁のある若い人に

これから伝えていく努力をしてまいりたいと存じます。

(若い人達のスピーチとても感激しました。)

第2回「竹田先生と行く学生のための伊勢研修」

～感想文～

Kさん 一般参加 女性

今回 研修に参加した動機は

① 竹田先生と伊勢神宮を正倉に参拝したい

② これからの日本を任う若者を応援したい

の2つでした。 2つとはいえ、①が80%くらいでした。

研修を終えて

②がすべてになりました。

竹田先生の熱意、感情たっぷりでありながら、とてもわかりやすい講義に大変感動しました。

そして、もう大人である私たちも、資金援助だけでなく、何らかの形でこれからの学生たちを支援していきたいという気持ちでいっぱいです。

自分の子どもはすでに成人していますが、自分の子どもだけではない。

今回の研修で出会ったすべての人が、幸せになつたらいいなと心から思いました。

みぎぎ、正直なところ、賞格も決意もなくのぞきました。

しかし、なんと心が濡らな気持ちになつたニヒクしょう

竹田先生はじめスタッフの皆様には大変お世話になりました。

貴重な経験をさせていただけました。

ヨーロッパ等、外国も大好きですが、日本人に生まれて良かった。と

心から最認識できた2日間でした。

感謝しています。

どうもありがとうございました。